■ 基本方針

基本理念の実現に向け、以下に示す4つの基本方針に基づいて交通施策を展開します。

<p>基本方針1. 快適な移動を支える都市の道路空間の整備</p>	<p>資料③ 〈計画の方向性〉</p> <p>②・③・④・⑤ ⑧・⑨・⑩・⑪</p>
<p>基本方針2. 交流を支える公共交通の充実</p>	<p>資料③ 〈計画の方向性〉</p> <p>①・②・③・⑥ ⑦・⑫</p>
<p>基本方針3. 中心市街地の回遊性とにぎわいの向上</p>	<p>資料③ 〈計画の方向性〉</p> <p>②・⑤・⑦・⑨ ⑩</p>
<p>基本方針4. 市民が主体となった交通まちづくりの実現</p>	<p>資料③ 〈計画の方向性〉</p> <p>⑬</p>

徒歩での安全・安心な移動を確保し、歩いて元気になれる歩行空間の整備とともに、伊丹市の交通手段として重要な役割を担う自転車の快適な利用環境整備を推進します。自動車交通については、選択と集中の考え方に基づいた効率的な整備を推進するとともに、インターチェンジ等に近い立地条件を活かした広域ネットワーク強化を図ります。

今ある公共交通機能を維持するだけでなく、多様な形態の公共交通サービスや、情報化の推進により、市民はもとより、伊丹市を訪れる人が利用しやすい公共交通をめざします。また、伊丹空港と公共交通が連携することによって、伊丹市の魅力をさらに高め、多分野の人や物が集まり、活動の場として選ばれるまちづくりをめざします。

JR伊丹駅周辺と阪急伊丹駅周辺の連携を強化し、一体的に整備していくことによって、徒歩や公共交通による移動の利便性・快適性を向上させることにより、回遊しやすく、にぎわいのある中心市街地をめざします。

今まで以上に市民のみなさまと積極的に意見交換をするなど、今後の伊丹市の交通について、市民のみなさまが自主的に考え、実行できる交通まちづくりをめざします。